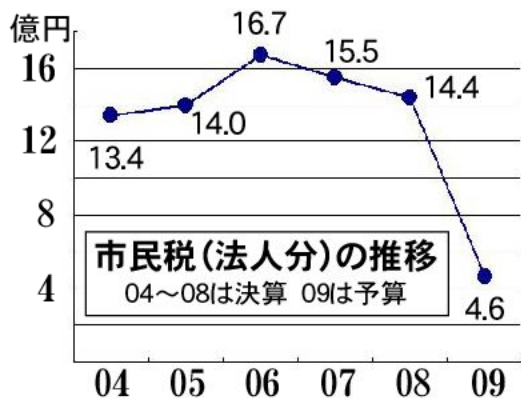


法人税大幅減 実質ゼロ！

羽村市財政は大ピンチ

羽村市の法人市民税は一時20億円近くあったのに2009年度は4億6184万円(9月補正後)しか見込めません。しかも、すでに今年度は法人へ市民税を返した(法人還付済額)が4億3739万円となっており、法人からの市民税の収入が差し引き2445万円、最高時の100分の1ほどしか見込めないという事態となっています。



ムダづかいを続けながら市民に負担おしつけ

水道料金、保育料など値上げへ

市財政の緊急事態にもかかわらず、羽村市は羽村駅西口土地区画整理につきこむお金をさらに膨らませ、一方では水道料金、保育料など公共料金の値上げの検討をすすめ、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料の値上げも心配されます。



水道事務所

羽村駅西口区画整理の一時中止を

西口区画整理に昨年度は5億4200万円使いましたが、今年度は4億7000万円も借金をし、9億2000万円も注ぎ込む予定となっています。法人税の急激な落ち込みで、貯金も底をつき、借金は膨らむ一方、このまま事業を続けると大変な事態が予想されます。

日本共産党は、「西口区画整理は一時中止し、住民参加で、必要最小限の整備計画を考えるべき」と主張しています。

今年度
9億円も
注ぎ込む
なんて



中原まさゆき
電話 554-1163



市川 えい子
電話 554-1140



鈴木 たくや
080-1058-9450



羽村駅西口区画整理区域内の看板

日本共産党羽村市議団ニュース

2009年11月号外 <http://www.jcphamura.org>
市議団事務所 電話 579-2132 fax 579-2106

民主党政権で大きく変わり始めた政治

日本共産党は、良いことは応援、良くないことには反対する建設的野党としてがんばります



温室効果ガス 中期目標 25%削減

羽村市でも鳩山内閣と同じ目標をもつよう求めました

鳩山首相は世界に向けて、温室効果ガス削減の中期目標(1990年比で、2025年までに)25%削減に取り組むことを表明しました。羽村市議会9月定例会で日本共産党は「羽村市としても、前政権の低い目標でなく、民主党政権の目標で取り組むべき」と市長に求めました。

鳩山首相は国会で、後期高齢者医療制度について、速やかな廃止でなく、新制度ができるまで先送りする姿勢を明らかにしました。野党時代、4野党共同で廃止法案を出したのに大きな後退です。しかも、先送りされると保険料の値上げも心配されます。日本共産党は、一日も早い廃止を求めて署名運動を行っています。

後期高齢者医療制度

労働者派遣法 抜本改正を

民主党は総選挙のマニフェストに「労働者派遣法の改正」を掲げていました。ところが鳩山首相所信表明では、働くことの尊さを強調しながら「使い捨て労働」の大本にある「労働者派遣法」の改正にふれませんでした。日本共産党は抜本改正を求めて署名運動を行っています。



昨年12月、小作駅での1日派遣村

消費税増税 ストップを

鳩山内閣の来年度予算が膨れ上がり、当面は多額の借金(国債発行)でしのぎ、将来は消費税増税も考えているようです。日本共産党は、大企業・第3資産家に応分の負担を求め、消費税増税はすべきでないと考えます。署名運動を広げ、増税にストップをかけましょう。